

## 吉岡政昭

差出人: 吉岡政昭 <yoshioka1876@globe.ocn.ne.jp>  
送信日時: 2024年9月19日木曜日 8:52  
宛先: 安平町（議会）(gikai-soumu@town.abira.lg.jp)  
件名: 田村議員の委員長辞任に関する質問。

多田議長 様

本人から回答は、来週おこないます。

②

昨日の定例議会で、田村議員が経済常任委員長を辞任したと報告されました。

しかし、その理由が報告されていません。そこで質問致します。

一点目。田村議員が委員長を辞任した理由を説明して下さい。

二点目。田村議員が、委員長を辞任したにもかかわらず、経済常任委員として残っている、つまり、議員の辞職をしないでいる、というのは、今後の見通しを含め、本人はいかなる説明をしたのか、議会に報告の義務があると考えますが、その点を議長はどう考えますか？

三点目。議長は、田村議員の長期議会欠席の理由に関して、「個人情報」を理由に一切明らかにしませんし、それを求める意見に対し拒否を重ねています。

多田議長には、「個人情報の理解に、基本的な誤りがあるように思いますが、いかがですか？

「個人情報」という言葉だけでは、もはや説明になっておりません。

田村議員の「個人情報の内実」と「法律上の個人情報」との関係性を文字で、理論的な説明をも求めます。

「個人情報」の一言で片付けるのは、乱暴の極みです。未知な人間にだけ通用する扱いです。

四点目。「議員の進退の判断」は、本人が決めることです。そんなこと、日本人なら、バカでも知っています。

しかし、その状況によっては、「辞めるべきだ」という意見が、状況によっては生まれます。

それを表現し、本人に伝えることも許されています。

直近の例で言えば、兵庫県の知事の辞任問題があります。様々な立場の人間が、辞任すべきだと主張し

本人にも伝えていきます。

「本人が決めることだから、状況いかに関わらず、言ってはならない」という理屈は、常識的に通用しません。

その理屈があるというのなら、改めて、その理屈を説明して下さい。

五点目。田村議員は、近親者に「議員の中にオレの取り巻きがいて自民党の議員などが辞めるな」と言っていると聞いています。

失礼ながらお尋ねしますが、多田議長も、「田村議員の取り巻きの1人」と理解していいのですか？

六点目。田村議員は、報酬が目的で辞任しないのですか？町民の中から、田村議員を「税金泥棒」と呼ぶ人もおられます。

本人の名誉のためにも、辞任を勧めるのが、「仲間同士」の友情のようなものではありませんか。

七点目。これまた、失礼とは思いますが、気になるので伺いますが。多田議長は、やっと、早来町時代から「議長」に

なることに執着してきました。この度、議長になるに当たって、田村議員やその取り巻きのメンバーに「借り」が

出来たので、「ものが言えない」との見方がありますが、その辺りの見方に対する多田議長の見解を示して下さい。

059-1501

北海道勇払郡安平町早来大町141-47

吉岡政昭